



プレスリリース

2005年8月31日

大型ハリケーン「カトリーナ」による影響は軽微

【ピッツバーグ、2005年8月31日(ビジネスワイヤ)】

本日、ピーピージー・インダストリーズ(PPG)の役員は、ハリケーン「カトリーナ」による同社の業務への直接的な影響は軽微だったと語った。

PPG最大の化学品製造工場は、メキシコ湾に面し、テキサス州との境界近くのルイジアナ州南西部レークチャールズに立地している。同地域は、今回のハリケーンの進路から外れており、同工場では、海上輸送と一部の天然ガス供給が一時的にストップしたものの、通常レベルでの操業を行っている。

ピッツバーグに本社を置くピーピージー・インダストリーズは、塗料、ガラス、ガラス繊維、化学品のグローバルサプライヤーで、世界20カ国以上に製造施設と関連会社がある。2004年の売上高は95億米ドル(約1兆450億円)。

お問い合わせ先:

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷2-15-1

渋谷クロスタワー13階

PPGジャパン(株)

工業用塗料部

TEL 03-3476-7015

FAX 03-5778-2557

大阪営業所: 06-6376-3161 名古屋営業所: 052-914-6565

E-mail: sales_japan@ppg.com

ホームページ: <http://corporate.ppg.com/PPG/SBU/IndustrialCoatings/Japan>